

SpaceClaim（スペースクレーム）を利用して、直接3Dデータから図面を作成することで、クライアント様の手間を省き、精度の高い図面作成が可能になりました

#### 有限会社トータス

有限会社トータス様は、創業28年（設立1980年8月）、特許図面・意匠図面・意匠写真作成の専門会社様です。特許・意匠図面については、国内用、外国出願向けの図面の作成を専門とし、経験豊富な高い技術力で、多くの企業様や特許事務所様の特許申請をサポートしておられます。クライアント様のご希望に応じて、電子出願向けの各種ファイル形式や、紙、メール、FTP経由等、様々な納品方法をご用意し、専用撮影スタジオにより大きささまざまな物の撮影にも対応されております。



#### 代表取締役 坂口様と技術スタッフ 大塚様のお話

##### >形状の把握が短時間に正確にできます

現在SpaceClaimは主に意匠図面の作成に利用しています。2Dデータと比べて、SpaceClaimにより3Dデータを利用した場合、形状の把握を短時間に正確に行うことができます。手前の部品の表示をオフにして隠れた部品を確認したり、部品ごとに小分けして繋がりを見たり、必要な断面図を何か所でも簡単に作成することができます。



##### >クライアント様の手間を省き、精度の高い図面作成が可能になります

かつてはクライアント様自身で、製品の3DCADデータを2DCADデータに変換していただいていたため、形状の不明な点や作図に必要とする形状データの提供が限られていました。SpaceClaim導入後は、製品の3DCADデータを直接扱えるようになったことで、必要とする箇所の形状が制作する側で作成でき、明確な意匠図面が作成できるようになりました。またアイソメ図では形状を表現しきれない場合でも、SpaceClaimでは形状を最も表す任意の方向の斜視図を簡単に作成でき、他の投影図（三面図）との整合性も確実に取れるため、精度の高い図面を作成することができます。

##### >セールスツールとしてもアピールできます

AutoCAD、Illustrator、Photoshopに加えてSpaceClaimがあることにより、2Dデータだけでなく3Dデータの利用が可能である（クライアント様の手間を省ける）ことで、企業様や特許事務所様へのセールスツールにもなります。今後さらに3Dデータの利用が増えれば、正確な図面をより短時間で作成することができるようになると思います。

##### >現在の利用方法

3Dデータを利用する場合、STEP、IGES、Parasolid等の中間ファイルでクライアント様より3Dデータをもらい、それをSpaceClaimに取り込んで三面図や斜視図等の必要な投影図を作成してDWGフォーマットで出力し、それをIllustratorに取り込んで特許図面に仕上げています。今後は後で修正しやすい図面の作成方法を確立することで、時間短縮に結び付けたいと考えています。

#### 有限会社トータス

住 所： 東京都港区西新橋3-15-3 上地ビル

電 話： (03) 3433-1826

F a x： (03) 3433-1837

E-mail： ad-info@tortoise1980.jp

URL： <http://www.tortoise1980.jp/>



#### 販売元

株式会社 CAE ソリューションズ

102-0072 東京都千代田区飯田橋 2-1-10 TUG ビル 8F

Tel: 03-3514-1506 Fax: 03-3514-1507

E-mail: [sales@cae-sc.com](mailto:sales@cae-sc.com) 担当：吉野、山田